

事業所名

ブラッツニ子玉川

児童発達支援・支援プログラム

作成日

令和7年

1月

1日

法人（事業所）理念		【法人】 生を受けてから最期を迎えるまで、だれもが住み慣れた地域で、その人らしい生を全うできる世の中をつくる 私たちの使命は、その人が持つ生きる力を引き出しその人の持つ意志の実現を支えていくことです  【事業所】 地域やご家族と一緒に子育てをする「療育機関」					
支援方針		療育士、保育士、児童指導員が連携し家庭及び地域社会での充実した生活を目指します。認知発達・運動発達を促し、生活リズムを整え身辺自立を目指し、人と関わる力を育て集団生活の基礎を作ります。					
営業時間		9時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣に必要な基本動作（衣服の着脱、排せつの自立、身支度等）、安全な生活に必要な生活習慣の獲得をめざします。</li> <li>・身体を動かすことの気持ちよさを感じ、心と身体を十分に使い、体力をつけ健康な身体を育みます。</li> <li>・生活の中で充実感・満足感を持ち、健康で安全な生活が送れるよう支援します。☑</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業療法士や理学療法士が専門職の視点から感覚・運動プログラムを立案しています。</li> <li>・身体遊びを通じて、身体感覚の過敏や感じにくさのトリートメントを行います。感覚遊びを通じて様々な感覚受容経験を積み重ねます。</li> <li>・バランスボールを用いて体幹・バランストレーニングを行います。四つ這い・高這いなどの運動を通じて四肢の協調・分離運動を育みます。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書き作業や工作等を通して、手先の細かい操作を育てます。なぞり・ぬいさしなどで目と手の協応を育てます。迷路・点結びなどで運筆作業を育みます。</li> <li>・左右の絵を見比べて違うところを見つける、見本と同じように積木やブロックを作る等、よく見る・見分ける・見比べる力を育てます。</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名称や用途、動きのことば等の理解を育てて、文章を組み立ててお話をする力を育てます。</li> <li>・比較のことば（同異、大小等）や仲間のことば、数等の理解を育てます。「同じ」「違う」、仲間の言葉などで概念学習を進めます。</li> <li>・具体的な場面を設定して、「かして」「いいよ」などのやりとりの言葉を育てます。</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人とのふれ合い体験を通して、人との身体的・情緒的交流を高めます。またm人との基本的信頼関係や愛着関係を築き、情緒の安定や情動・行動を調整する力を養います。</li> <li>・こども同士のふれ合い体験を通して、身体認識、コミュニケーション、情緒の安定や自信を育てます。</li> <li>・集団遊びの役割やルールを楽しみながら体験して、取り組み方を学習します。</li> </ul>					
家族支援		ご家族に寄り添い、子育てやご家族に関する相談・助言を随時行っています。 年2回（6月頃、11月頃）の定期所内相談：主所属先・ご家庭の様子をお聞きしながら相談援助を行います。その際、お子様の活動の様子を見学できます。 グループ保護者会：活動内容や支援のポイントなどお伝えしています。			移行支援		移行先と情報共有を図ります。 保育所等訪問支援にて移行先に訪問いたします。
地域支援・地域連携		必要に応じて主所属の幼稚園・保育園へお子様の様子を見学しに行き、先生方と支援方針についての情報共有をします。 必要に応じて他事業所との情報共有をし連携を図ります。			職員の質の向上		全社員向けの研修：虐待防止・感染症・災害など 社内小児ベースアップ研修：運動発達・摂食嚥下・評価など 社内小児アドバンス研修：発達性協調運動について・就学準備など ブラッツ勉強会：月に一回他のブラッツ事業所合同で勉強会を開催
主な行事等		季節の行事等を行っていきます。					